

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	蕨市暮らし応援券「織りなすクーポン」支給事業	①食料品価格等の物価高騰の影響を受ける生活者の支援、及び地域活性化を図る。 ②全市民に1人7,000円の暮らし応援券を支給するための経費 ③ ・商品券支給事業委託料(市民7万8,000人×7,000円=5億4,600万円+委託先事務費63,500千円)609,500千円 ・印刷製本費500千円 ・会計年度任用職員報酬6,444千円 ④市民	R8.1	R8.3
2	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	学校給食費補助事業	①食材価格が高騰しているなか、栄養バランスや量を保った学校給食を提供するため、物価高騰分の食材費を補助し、保護者負担を軽減する。また、第2子以降の給食費を無償化することにより、子育て世帯の生活を支援する。 ② R7.4～R8.3の物価高騰分補助に係る給食用賄材料費 R7.4～R8.3の第2子以降無償化に係る費用 ③ 物価高騰分補助 ・小学校分35円×3,470人×180食=21,861千円 ・中学校分35円×1,668人×179食=10,451千円 第2子以降無償化 ・小学校分4,200円×11月×850人=39,270千円 ・中学校分4,900円×11月×80人=4,312千円 計75,894千円(教職員分は含んでいない) ④市立小・中学校の児童・生徒及び保護者	R7.4	R8.3